

■会議録

会 議	令和2年度 第3回 社会教育委員会議
開催日時	令和3年2月19日(金)午後2時から午後4時
開催場所	竜王中学校
出席者	<p>山陽小野田市社会教育委員13名 吉本 光良委員、 半矢 幸子委員、 城戸 邦之委員、 矢野 憲文委員 能勢 俊勝委員、 平中 政明委員、 富永恵美子委員、 大本 章男委員 香川 真澄委員、 江中 幸夫委員、 榎崎八由美委員、 野村 誠委員 阿座上 修司委員</p> <p>事務局12名 長谷川教育長、岡原教育部長、吉岡教育次長、 舩林社会教育課長、池田課長補佐、 山本図書館長、若山歴史民俗資料館長、 日浦主査、安藤係長、柿並係長、來嶋係長、縄田主事</p>
欠席者	1名
会議次第 及び結果	<p>1 委員長 あいさつ</p> <p>2 コミュニティ・スクールの仕組みを生かした地域連携教育について ・講師：竜王中学校 校長 福田光正 様 竜王中学校区りゅうみんネットの取組について紹介</p> <p>3 地域と学校の連携のあり方について ・講師：竜王中学校区 地域コーディネーター 山田義隆 様 地域連携教育に取り組む上で地域コーディネーターが学校と地域をどのように繋いでいくか、また、地域学校協働活動により学校や地域がどのように変わっていったかについて紹介</p> <p>4 学校施設見学</p> <p>5 協議 「学校支援から地域学校協働活動へ～学校の力を地域づくりに生かすために～」を協議題とし、グループ別に協議を行った。以下、協議内容一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で取り組んだことを地域の祭り等で発表し、つながりを強くする。 ・市の商工会議所と連携し企業と学校をつなげて地域企業の職場体験の授業を行う。 ・生け花のボランティア活動のような、地域の人が学校のコミュニティールームに来てもらい集まるきっかけが必要であり、地域の人が学校の事を知るためには、学校に行きやすくなるような、敷居が低くなるような仕掛けが必要。 ・地域の歴史・文化・産業を子ども達が学び、さらに子どもが地域の課題を洗いだし、それを解決するために、何をすべきかを考える。そしてその取組を地域の大人たちがサポートする。 <p>6 事務連絡 (1) 令和3年成人式について 令和3年5月2日(日)に延期 (2) その他 以下の2点について委員から質問 ・社会教育主事(社会教育士)の有資格者を増加すべきではないか。 増加に向けて、予算を確保している。隔年で講習に派遣している。 ・公民館のコミュニティーセンター化について説明をしてほしい。 市長部局が計画を進めている。现阶段で協議はできていないが、進展があった時には改めて社会教育委員の皆様には説明を行う。</p> <p>7 教育長あいさつ</p>